



国東市の文殊仙寺には、厄病神を追い払った「鬼大師」の像があります。

①鬼大師について () に入る言葉を書いてください。

比叡山 () の中興の祖といわれる平安時代の僧、 () が鬼神に化けて、厄病神を追い払った姿とされている。

②国東市の文殊仙寺にある鬼大師の像は、どのような姿ですか？

.....
.....
.....
.....

③良源について () に入る言葉を書いてください。

良源は1月3日に亡くなったこ

とから () の別名を持ち、多くの神社仏閣にある () の創始者といわれている。

④この像を見て、感じたこと・考えたことを書いてください。

.....
.....

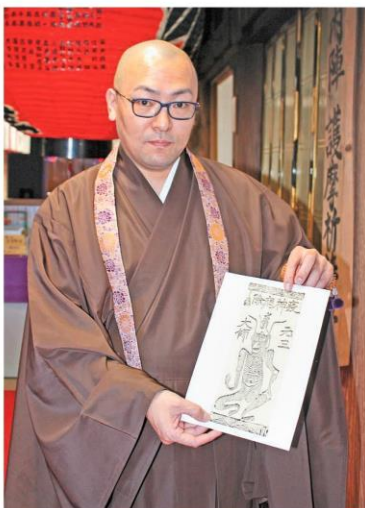
疫病退治 お願い鬼大師

【国東】疫病退治に「鬼大師」もお忘れなく。国東市国東町大恩寺の文殊仙寺には、比叡山延暦寺を中興した良源（912～985年）が鬼神（鬼大師）に化け、疫病神を追い払った像がある。秋吉文暢住職は「良源は魔よけ・厄よけのお大師様として、信仰を集めてきた。鬼大師に日々、お勤めする中で、コロナの早期終息と国民の心の安定を願っている」と話した。

国東市の文殊仙寺 珍しい立体の彫像



文殊仙寺にある鬼大師の像＝国東市国東町大恩寺



コロナの早期終息を願う秋吉文暢住職

鬼大師の姿は魔よけ・厄よけの護符に木版刷りで描かれることが一般的。立体の彫像は珍しいという。寺によると、姿を像にしたのは九州地域で、同寺と佐賀県の大興善寺にある2体しかない。文殊仙寺の像は木造で、高さ約20センチ。人間の胴

新型 コロナ

体に2本の巨大な角、大きく開いた目と口が印象的。良源は1月3日に亡くなったことから「元三大師」の別名を持つ。同寺では縁日の毎月3日に参拝できる。また、多くの神社仏閣にあるおみくじの創始者ともいわれている。

秋吉住職は「新型コロナウイルスで自粛中は、何をすべきか考え、物事の本質を見詰め直す期間になった。ネガティブなイメージだけを持たず、コロナとどう共存していくかが大事」と話した。（広瀬悠一）